

地球温暖化対策報告書（その1）

1 事業者の氏名等

事業者の氏名 (法人にあつては名称 及び代表者の氏名)	三菱地所リアルエステートサービス株式会社 代表取締役 田島 穰
事業者番号	A 0 8 6 5

2 報告する事業所等の全体の状況（平成29年度）

条例第8条の23第1項 報告事業所数	21 事業所	原油換算エネルギー 使用量の合計	4,767 kl
条例第8条の23第2項 報告事業所数	0 事業所	原油換算エネルギー 使用量の合計	0 kl

3 地球温暖化対策のレベル

重点対策のレベル	1
----------	---

4 事業者としての取組

取組方針	本社については、教育の継続実施と所管部署からの積極的な情報発信による意識定着を通じて数値削減を目標とする。またオーナーの協力に基づく積極的数値管理および社内フィードバックにより、従業員の一層の意識向上を図る。転貸借物件についてはオーナーとの協力体制構築により数値削減を図る。			
組織体制の整備の状況	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
	A101	地球温暖化対策の方針等の設定	A104	取組状況の点検体制の構築
	A102	温暖化対策推進担当の配置	A105	取組内容や点検体制の定期的改善
	A103	具体的な取組目標と内容の設定	A107	排出状況の整理・分析・提供
	A111	全従業員に温暖化対策情報の提供	A113	推進担当者の知識向上・内部還元
		A116	所内会議・研修会等で報告	

5 特記事項

グループ企業や同業他社間でも情報交換を実施し、対策内容を共有する。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and 2 columns. Row 1: 事業所等の名称 新大手町ビル(本社). Row 2: 事業所番号 A 0 8 6 5 - 0 0 2 7. Row 3: 事業所等の所在地 千代田区 大手町2-2-1. Row 4: 事業所等の延床面積 5,025.99 m². Row 5: 所有形態 自己所有. Row 6: 報告範囲 建物の全部. Row 7: 報告範囲の主たる用途 事務所. Row 8: 日本標準産業分類 6 8 0 0. Row 9: 前年度の報告内容からの変更点 なし.

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成29年度の状況)

Table with 2 columns. Row 1: 原油換算エネルギー使用量 (①=⑩×0.0258) 199 kl. Row 2: 二酸化炭素排出量 燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量 (②=⑮) 365 t. Row 3: 水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量 (③=⑯) 0 t. Row 4: 総計 (①+②+③) 365 t. Row 5: 二酸化炭素排出原単位 燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量 (⑤=②×1000/事業所等の延床面積) 72.6 kg-CO₂/m².

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量 (GJ), 二酸化炭素排出量 (排出係数, 排出量). Rows include 都市ガス, LPG, 灯油, 産業用以外の蒸気, 冷水, 電気 (昼間, 夜間, その他), 合計, 水道及び工業用水道, 公共下水道.

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 重点対策 (対策番号, 対策名), その他対策 (対策番号, 対策名). Rows include 組織体制の整備 (A202, A203, A204, A501), エネルギー等の使用状況の把握 (B101, B102, B105), 運用対策 (C101, C114), 省エネルギー対策 (D101, D104), 設備導入対策.

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: 目標の有無, ベンチマーク区分, ランク, CO₂削減率(前年度比), CO₂排出量(延床面積当たり), CO₂排出量(総量). Rows include 有, 無, ベンチマーク区分, CO₂排出量, その他.

6 特記事項

(本社)前年度比で数値が増加しているのは、従業員等の増員が要因と思われる。環境プログラムとして節電、一般ゴミ分別、普通紙(FSC認証)使用、グリーン購入の4項目を四半期毎にチェックしEMSを運用。また、会議資料のiPad閲覧による紙の削減、ノーマル作業デーや早朝出勤等の推進等により電気利用量削減に取り組んだ。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and 2 columns. Rows include: 事業所等の名称 (マリービル), 事業所番号 (A0865-0002), 事業所等の所在地 (〒150-0041 渋谷区 神南1-15-1), 事業所等の延床面積 (1,278.00 m²), 所有形態 (自己所有), 報告範囲 (建物の全部), 報告範囲の主たる用途 (事務所), 日本標準産業分類 (6911 連鎖化事業区分), 前年度の報告内容からの変更点 (当該物件の所有者が変わり、委任状を受領していないため、電気使用量及び上下水道利用量の調査が不可能).

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成29年度の状況)

Table with 4 rows and 2 columns. Rows include: 原油換算エネルギー使用量 (95 kl), 二酸化炭素排出量 (燃料等に伴い排出される二酸化炭素の量: 181 t, 水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量: 0 t, 総計: 181 t), 二酸化炭素排出原単位 (141.6 kg-CO2/m²).

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量 (GJ), 二酸化炭素排出量 (排出係数, 排出量). Rows include: 都市ガス, その他(LPG), その他(灯油), その他(産業用以外の蒸気), その他(冷水), 電気 (昼間, 夜間, その他), 合計, その他 (水道及び工業用水道, 公共下水道).

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
⑫=(⑪/電気その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 重点対策 (対策番号, 対策名), その他対策 (対策番号, 対策名). Rows include: 組織体制の整備 (A501, A502), エネルギー等の使用状況の把握 (B101, B105), 運用対策 (C101), 設備保守対策 (D101), 設備導入対策.

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: 目標の有無, ベンチマーク区分, ランク, CO2削減率(前年度比), CO2排出量(延床面積当たり), CO2排出量(総量). Includes a field for other items: 特記事項に内容を記載.

6 特記事項

(転貸借物件)オーナーとの協体制度を構築し対応する。電力及び上下水道利用量はオーナー支払いにつき、当社で確認不能。電力については、直近2年分を平均した推計値。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	本郷MKビル										
事業所番号	A	0	8	6	5	-	0	0	0	3	
事業所等の所在地	〒	1	1	3	-	0	0	3	3	区市町村名	文京区
町名番地	以 本郷1-28-34										
事業所等の延床面積	3,286.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input type="checkbox"/> 自己所有 <input checked="" type="checkbox"/> 他者所有										
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)										
報告範囲の主たる用途	<input checked="" type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input type="checkbox"/> その他										
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	1	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当				
前年度の報告内容からの変更点	なし										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成29年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑩×0.0258)	①	194	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	②	369	t
二酸化炭素排出量 水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	2	t
総計(①+②+③)	④	371	t
二酸化炭素排出原単位 燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	112.2	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量	係数	熱量(GJ)	二酸化炭素排出量		
						排出係数	排出量 ^{※1} (t)	
				⑥	⑦	⑧=(⑥/1000)×⑦	⑨=(⑧×④)×44/12	
都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0	
その他(LPG)	<input type="checkbox"/>	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0	
その他(灯油)	<input type="checkbox"/>	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0	
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気 昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	755,851.0	9.97	7,535.8	0.489	369.6
	供給された電気 夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}		kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0	
合計						7,535.8	369.6	
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	3,134.0			0.251	0.8
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	3,134.0			0.439	1.4
合計							2.2	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A501	ビル所有者の対策や要請に協力	A502	ビルで設置する推進体制への協力
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
	B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	
設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
目標値等(選択)	ベンチマーク区分	ランク
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)	kg-CO ₂ /m ²
	その他	特記事項に内容を記載

6 特記事項

(転貸借物件) 引き続き、オーナーとの協力体制を構築し対応する。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	大基ビル									
事業所番号	A	0	8	6	5	-	0	0	0	4
事業所等の所在地	〒104-0032		区市町村名		中央区					
事業所等の延床面積	1,718.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間 <input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満					
所有形態	<input type="checkbox"/> 自己所有 <input checked="" type="checkbox"/> 他者所有									
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)									
報告範囲の主たる用途	<input checked="" type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input type="checkbox"/> その他									
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	1	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店		<input checked="" type="checkbox"/> 非該当	
前年度の報告内容からの変更点	なし									

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成29年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	77	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	②	147	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	1	t
総計(①+②+③)	④	148	t
二酸化炭素燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たり排出原単位の量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	85.5	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量	係数	熱量(GJ)	二酸化炭素排出量		
						排出係数	排出量 ^{※1} (t)	
			⑥	⑦	⑧=(⑥)/1000×⑦	⑨	⑩=(⑧)×⑨×44/12	
燃料及び熱	都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0
	その他(LPG)	<input type="checkbox"/>	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
	その他(灯油)	<input type="checkbox"/>	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
	その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	kWh	302,567.0	9.97	3,016.6	0.489	148.0
		夜間(22時~翌日8時)	kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}			kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
合計						3,016.6	0.489	148.0
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	1,857.0			0.251	0.5
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	1,857.0			0.439	0.8
合計							0.92	1.3

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑧/1,000)×⑨とする。
 ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A501	ビル所有者の対策や要請に協力	A502	ビルで設置する推進体制への協力
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
	B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	
設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分	ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)	kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載		

6 特記事項

(転貸借物件)引き続き、オーナーとの協力体制を構築し対応する。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	JOTOビル									
事業所番号	A	0	8	6	5	-	0	0	0	5
事業所等の所在地	〒104-0028 区市町村名 中央区 町名番地以下 八重洲2-6-10									
事業所等の延床面積	1,481.00 m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間 <input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満							
所有形態	<input type="checkbox"/> 自己所有 <input checked="" type="checkbox"/> 他者所有									
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)									
報告範囲の主たる用途	<input checked="" type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input type="checkbox"/> その他									
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	1	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当			
前年度の報告内容からの変更点	なし									

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成29年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	62	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	②	118	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	0	t
総計(④=②+③)	④	118	t
二酸化炭素排出原単位の量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	79.6	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量	係数	熱量 (GJ)	二酸化炭素排出量		
						排出係数	排出量 ^{※1} (t)	
			④	⑦	⑤=(④/1000)×⑦	⑥	⑧=⑥×④×44/12	
燃料及び熱								
都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0	
その他(LPG)	<input type="checkbox"/>	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0	
その他(灯油)	<input type="checkbox"/>	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0	
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気 昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	241,633.0	9.97	2,409.1	0.489	118.2
	夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}		kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0	
合計						2,409.1	118.2	
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	1,182.0			0.251	0.3
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	1,182.0			0.439	0.5
合計							0.8	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A501	ビル所有者の対策や要請に協力	A502	ビルで設置する推進体制への協力
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
	B105	エネルギー使用量の前年度比較		
運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
省エネルギー対策	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	
	設備導入対策			

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比) %
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量) t
	その他	特記事項に内容を記載		

6 特記事項

(転賃借物件)テナント増加に伴い前年度比で数値が増加しているものの、対策未実施等の要因はない。オーナーとの協力体制を構築し対応する。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

Table with 2 columns: Field Name and Value. Fields include: 事業所等の名称 (田辺浜町ビル), 事業所番号 (A0865-0006), 事業所等の所在地 (〒103-0006 中央区 日本橋浜町2-1-1), 事業所等の延床面積 (2,593.00 m²), 所有形態 (自己所有), 報告範囲 (建物の全部), 報告範囲の主たる用途 (事務所), 日本標準産業分類 (6911 連鎖化事業区分), 前年度の報告内容からの変更点 (なし).

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成29年度の状況)

Table with 2 columns: Item and Value. Items include: 原油換算エネルギー使用量 (66 kl), 二酸化炭素排出量 (燃料等: 126 t, 水道等: 1 t, 総計: 127 t), 二酸化炭素排出原単位 (48.5 kg-CO2/m²).

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: Fuel Type, Usage, Coefficient, Heat, CO2 Emission Coefficient, CO2 Emission. Rows include: 都市ガス, その他(LPG), その他(灯油), 電気 (昼間/夜間/その他), 合計 (2,584.8 GJ, 126.8 t).

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

(日本工業規格A列4番)

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: Measure Category, Measure No., Measure Name, Other Measure No., Other Measure Name. Rows include: 組織体制の整備 (A501, A502), エネルギー等の使用状況の把握 (B101, B105), 運用対策 (C101), 設備保守対策 (D101), 設備導入対策.

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: Target, Benchmark, Rank, CO2 Reduction Rate. Includes fields for CO2 Emission (kg-CO2/m²) and CO2 Emission (Total) (t).

6 特記事項

(転貸借物件)引き続き、オーナーとの協力体制を構築し対応する。

(日本工業規格A列4番)

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	音羽護国寺ビル									
事業所番号	A	0	8	6	5	-	0	0	0	8
事業所等の所在地	〒112-0013		区市町村名		文京区					
町名番地以下	音羽1-18-10									
事業所等の延床面積	2,094.00 m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間		<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満					
所有形態	<input type="checkbox"/> 自己所有 <input checked="" type="checkbox"/> 他者所有									
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)									
報告範囲の主たる用途	<input checked="" type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input type="checkbox"/> その他									
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	1	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店		<input checked="" type="checkbox"/> 非該当	
前年度の報告内容からの変更点	なし									

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成29年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑩×0.0258)	①	123	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	234	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	1	t
総計(①+②+③)	④	235	t
二酸化炭素排出原単位 燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	111.7	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑥	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=⑥/1000×⑦	二酸化炭素排出量		
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12	
燃料及び熱								
都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0	
その他(LPG)	<input type="checkbox"/>	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0	
その他(灯油)	<input type="checkbox"/>	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0	
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気								
一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	480,457.0	9.97	4,790.2	0.489	234.9
	夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}		<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
合計						4,790.2	0.489	234.9
その他								
水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	2,673.0				0.251	0.7
公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	2,673.0				0.439	1.2
合計								1.8

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、
⑩=(⑥/1,000)×⑩とする。

※2 ⑩=都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間/1,000

⑫=⑩/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)(の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A501	ビル所有者の対策や要請に協力	A502	ビルで設置する推進体制への協力
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
	B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	
設備保守対策	設備導入対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無				
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載			

6 特記事項

(転貸借物件)引き続き、オーナーとの協力体制を構築し対応する。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	大塚浅見ビル									
事業所番号	A	0	8	6	5	-	0	0	0	9
事業所等の所在地	〒170-0004		区市町村名		豊島区					
町名番地下	北大塚1-14-3									
事業所等の延床面積	4,227.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間		<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input type="checkbox"/> 自己所有 <input checked="" type="checkbox"/> 他者所有									
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)									
報告範囲の主たる用途	<input checked="" type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input type="checkbox"/> その他									
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	1	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当			
前年度の報告内容からの変更点	なし									

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成29年度の状況)

原油換算エネルギー使用量 (①=⑩×0.0258)	①	184	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量 (②=⑮)	②	350	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量 (③=⑯)	③	2	t
総計 (①+②+③)	④	352	t
二酸化炭素排出原単位の量 (⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	82.8	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量	係数	熱量 (GJ)	二酸化炭素排出量			
						排出係数	排出量 ^{※1} (t)		
			⑥	⑦	⑧=(⑥/1000)×⑦	⑨	⑩=⑧×④×44/12		
燃料及び熱									
都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0		
その他(LPG)	<input type="checkbox"/>	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0		
その他(灯油)	<input type="checkbox"/>	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0		
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0						
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0						
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	716,458.0	9.97	7,143.1	0.489	350.3
	供給された電気	夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみ ^{※2}			<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
合計							7,143.1		350.3
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	3,459.0				0.251	0.9
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	3,459.0				0.439	1.5
合計									2.4

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
 ※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
 ⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑩とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A501	ビル所有者の対策や要請に協力	A502	ビルで設置する推進体制への協力
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
	B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	
設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)		t
	その他	特記事項に内容を記載				

6 特記事項

(転賃借物件)テナント増加に伴い前年度比で数値が増加しているものの、対策未実施等の要因はない。オーナーとの協力体制を構築し対応する。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and 2 columns. Rows include: 事業所等の名称 (ロート東京ビル), 事業所番号 (A0865-0010), 事業所等の所在地 (〒105-0014 港区), 事業所等の延床面積 (1,533.00 m²), 所有形態 (自己所有), 報告範囲 (建物の全部), 報告範囲の主たる用途 (事務所), 日本標準産業分類 (6911), 前年度の報告内容からの変更点 (なし).

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成29年度の状況)

Table with 2 columns and 4 rows. Rows include: 原油換算エネルギー使用量 (94 kl), 二酸化炭素排出量 (燃料等: 179 t, 水道等: 1 t, 合計: 180 t), 二酸化炭素排出原単位 (116.7 kg-CO2/m²).

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量 (GJ), 二酸化炭素排出量 (排出係数, 排出量). Rows include: 都市ガス, その他 (LPG), その他 (灯油), その他 (電), その他 (電気), 規則第5条の17第3項の場合のみなし値, 合計, その他 (水道), その他 (公共下水道), 合計.

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 重点対策 (対策番号, 対策名), その他対策 (対策番号, 対策名). Rows include: 組織体制の整備 (A501, A502), エネルギー等の使用状況の把握 (B101, B105), 運用対策 (C101), 設備保守対策 (D101), 設備導入対策.

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: 目標の有無, ベンチマーク区分, ランク, CO2削減率 (前年度比) %, CO2排出量 (延床面積当たり) kg-CO2/m², CO2排出量 (総量) t.

6 特記事項

(転貸借物件) 引き続き、オーナーとの協力体制を構築し対応する。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	SWTビル										
事業所番号	A	0	8	6	5	-	0	0	1	1	
事業所等の所在地	〒	1	1	3	-	0	0	3	3	区市町村名	文京区
	町名番地	本郷3-15-9									
事業所等の延床面積	1,425.00		m ²	事業所等の実績年度のエネルギー使用期間		<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満					
所有形態	<input type="checkbox"/> 自己所有 <input checked="" type="checkbox"/> 他者所有										
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)										
報告範囲の主たる用途	<input checked="" type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input type="checkbox"/> その他										
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	1	1	連鎖化事業区分	<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当					
前年度の報告内容からの変更点	なし										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成29年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	66	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	②	125	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	0	t
総計(①+②+③)	④	125	t
二酸化炭素排出原単位 燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	87.7	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ④	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(④/1000)×⑦	二酸化炭素排出量		
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=(⑧)×⑨×44/12	
燃料及び熱								
都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0	
その他(LPG)	<input type="checkbox"/>	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0	
その他(灯油)	<input type="checkbox"/>	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0	
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気 昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	257,369.0	9.97	2,566.0	0.489	125.9
	夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}		kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0	
合計						2,566.0	125.9	
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	716.0			0.251	0.2
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	716.0			0.439	0.3
合計							0.5	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、
⑩=(⑧/1,000)×⑨とする。
※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A501	ビル所有者の対策や要請に協力	A502	ビルで設置する推進体制への協力
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
	B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	
設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比) <input type="text"/> %
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量) <input type="text"/> t
	その他	特記事項に内容を記載		

6 特記事項

(転貸借物件)テナント増加に伴い前年度比で数値が増加しているものの、対策未実施等の要因はない。オーナーとの協力体制を構築し対応する。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	新川ニッテイアネックス									
事業所番号	A	0	8	6	5	-	0	0	1	3
事業所等の所在地	〒104-0033		区市町村名		中央区					
町名番地以下	新川1-22-4									
事業所等の延床面積	1,833.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間		<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input type="checkbox"/> 自己所有 <input checked="" type="checkbox"/> 他者所有									
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)									
報告範囲の主たる用途	<input checked="" type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input type="checkbox"/> その他									
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	1	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当			
前年度の報告内容からの変更点	なし									

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成29年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	100	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	②	190	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	1	t
総計(④=②+③)	④	191	t
二酸化炭素燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	103.6	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ④	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(④/1000)×⑦	二酸化炭素排出量		
						排出係数 ⑩	排出量 ^{※1} (t) ⑨=(⑧)×⑩×44/12	
都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0	
その他(LPG)	<input type="checkbox"/>	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0	
その他(灯油)	<input type="checkbox"/>	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0	
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気 昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	390,572.0	9.97	3,894.0	0.489	191.0
	供給された電気 夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}		kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0	
合計						3,894.0	191.0	
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	1,808.0			0.251	0.5
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	1,808.0			0.439	0.8
合計							1.2	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑧/1,000)×⑩とする。

※2 ⑩=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑩/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A501	ビル所有者の対策や要請に協力	A502	ビルで設置する推進体制への協力
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
	B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	
設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分	ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)	kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)	t
	その他	特記事項に内容を記載		

6 特記事項

(転賃借物件)テナント増加に伴い前年度比で数値が増加しているものの、対策未実施等の要因はない。オーナーとの協力体制を構築し対応する。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	ノービビル									
事業所番号	A	0	8	6	5	-	0	0	1	5
事業所等の所在地	〒162-0082 区市町村名 新宿区 町名番地以下 神楽坂2-14									
事業所等の延床面積	2,833.00 m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間 <input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満							
所有形態	<input type="checkbox"/> 自己所有 <input checked="" type="checkbox"/> 他者所有									
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)									
報告範囲の主たる用途	<input checked="" type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input type="checkbox"/> その他									
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	1	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当			
前年度の報告内容からの変更点	なし									

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成29年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑩×0.0258)	①	216	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	②	411	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	4	t
総計(①+②+③)	④	415	t
二酸化炭素燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	145.0	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ⑩	係数 ⑪	熱量 (GJ) ⑫=(⑩/1000)×⑪	二酸化炭素排出量	
						排出係数 ⑬	排出量 ^{※1} (t) ⑭=(⑬)×⑩×4.1/12
燃料及び熱							
都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0
その他(LPG)	<input type="checkbox"/>	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0
その他(灯油)	<input type="checkbox"/>	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0				
電気							
一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	kWh	841,525.0	9.97	8,390.0	0.489	411.5
	夜間(22時~翌日8時)	kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)		kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}		kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
合計					8,390.0		411.5
その他							
水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	5,937.0			0.251	1.5
公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	5,937.0			0.439	2.6
合計							4.1

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑭=(⑫/1,000)×⑬とする。

※2 ⑩=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑪=(⑩/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑫=(⑪/1,000)×⑩とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A501	ビル所有者の対策や要請に協力	A502	ビルで設置する推進体制への協力
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
	B105	エネルギー使用量の前年度比較		
運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比) %
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量) t
	その他	特記事項に内容を記載		

6 特記事項

(転賃借物件)テナント増加に伴い前年度比で数値が増加しているものの、対策未実施等の要因はない。オーナーとの協力体制を構築し対応する。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	沢の鶴人形町ビル		
事業所番号	A	0865	-0018
事業所等の所在地	〒103-0013	区市町村名	中央区
町名番地下	日本橋人形町1-3-8		
事業所等の延床面積	3,784.00	m ²	事業所等の実績年度のエネルギー使用期間 <input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満
所有形態	<input type="checkbox"/> 自己所有 <input checked="" type="checkbox"/> 他者所有		
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)		
報告範囲の主たる用途	<input checked="" type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input type="checkbox"/> その他		
日本標準産業分類における細分類番号	6911	連鎖化事業区分	<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当
前年度の報告内容からの変更点	なし		

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成29年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	201	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	②	382	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	2	t
総計(①+②+③)	④	384	t
二酸化炭素燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	100.9	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量	係数	熱量(GJ)	二酸化炭素排出量		
						排出係数	排出量 ^{※1} (t)	
			⑥	⑦	⑧=(⑥×1000)×⑦	⑨	⑩=⑧×⑪×44/12	
燃料及び熱								
都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0	
その他(LPG)	<input type="checkbox"/>	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0	
その他(灯油)	<input type="checkbox"/>	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0	
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気 昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	782,223.0	9.97	7,798.8	0.489	382.5
	夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}		kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0	
合計						7,798.8	382.5	
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	4,128.0			0.251	1.0
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	4,128.0			0.439	1.8
合計							2.8	

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、

⑩=(⑥/1,000)×⑪とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑩とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A501	ビル所有者の対策や要請に協力	A502	ビルで設置する推進体制への協力
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
	B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	
省エネルギー対策	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	
省エネルギー対策	設備導入対策			

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比) %
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量) t
	その他	特記事項に内容を記載		

6 特記事項

(転貸借物件)引き続き、オーナーとの協力体制を構築し対応する。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and 2 columns. Row 1: 事業所等の名称 京王新宿追分ビル. Row 2: 事業所番号 A 0 8 6 5 - 0 0 1 9. Row 3: 事業所等の所在地 町名番地 以下 新宿3-1-13. Row 4: 事業所等の延床面積 8,053.00 m². Row 5: 所有形態 □ 自己所有. Row 6: 報告範囲 ■ 建物の全部. Row 7: 報告範囲の主たる用途 ■ 事務所. Row 8: 日本標準産業分類における細分類番号 6 9 1 1. Row 9: 前年度の報告内容からの変更点 なし.

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成29年度の状況)

Table with 2 columns. Row 1: 原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258) 1,046 kl. Row 2: 燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤) 1,990 t. Row 3: 水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥) 9 t. Row 4: 総計(①=②+③) 1,999 t. Row 5: 燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(④=②×1000/事業所等の延床面積) 247.1 kg-CO₂/m².

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量(GJ), 二酸化炭素排出量(排出係数), 二酸化炭素排出量(排出量). Rows include 都市ガス, 燃料及び熱, 電気, and 合計.

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 重点対策 (対策番号, 対策名), その他対策 (対策番号, 対策名). Rows include 組織体制の整備, エネルギー等の使用状況の把握, 運用対策, 設備保守対策, 設備導入対策.

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: 目標の有無, ベンチマーク区分, ランク, CO₂削減率(前年度比)%, CO₂排出量(延床面積当たり), CO₂排出量(総量), その他.

6 特記事項

(転貸借物件) 引き続き、オーナーとの協力体制を構築し対応する。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	KIS飯田橋										
事業所番号	A	0	8	6	5	-	0	0	2	0	
事業所等の所在地	〒112-0004		区		市		町		村名		文京区
事業所等の延床面積	2,528.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間			<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input type="checkbox"/> 自己所有 <input checked="" type="checkbox"/> 他者所有										
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)										
報告範囲の主たる用途	<input checked="" type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食) <input type="checkbox"/> 工場 <input type="checkbox"/> 複合施設 <input type="checkbox"/> その他										
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	1	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当				
前年度の報告内容からの変更点	なし										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成29年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=⑩×0.0258)	①	145	kl
二酸化炭素排出量	②	276	t
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑮)	②	276	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑯)	③	2	t
総計(①=②+③)	④	278	t
二酸化炭素排出原単位	⑤	109.1	kg-CO ₂ /m ²
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	109.1	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量	係数	熱量(GJ)	二酸化炭素排出量			
						排出係数	排出量 ^{※1} (t)		
			⑥	⑦	⑧=(⑥/1000)×⑦	⑨	⑩=⑧×④×44/12		
燃料及び熱									
都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0		
その他(LPG)	<input type="checkbox"/>	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0		
その他(灯油)	<input type="checkbox"/>	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0		
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0						
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0						
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	日間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	566,076.0	9.97	5,643.8	0.489	276.8
	夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0	0.0	
合計						⑪	⑫	⑬	⑭
その他									
水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	2,929.0				0.251	0.7	
公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	2,929.0				0.439	1.3	
合計							⑯	⑰	⑱

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×④とする。
 ※2 ⑪=(⑥が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
 ⑫=(⑪/電気その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×④とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A501	ビル所有者の対策や要請に協力	A502	ビルで設置する推進体制への協力
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
	B105	エネルギー使用量の前年度比較		
運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
省エネルギー対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
設備保守対策				
設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無					
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比)		%
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量)		t
	その他	特記事項に内容を記載				

6 特記事項

(転貸借物件)引き続き、オーナーとの協力体制を構築し対応する。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	新木場セントラルビル										
事業所番号	A	0	8	6	5	-	0	0	2	1	
事業所等の所在地	〒	1	3	6	-	0	0	8	2	区市町村名	江東区
町名番地以下	新木場1-18-11										
事業所等の延床面積	12,402.00		m ²	事業所等の実績年度のエネルギー使用期間		<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分		<input type="checkbox"/> 1年未満			
所有形態	<input type="checkbox"/> 自己所有		<input checked="" type="checkbox"/> 他者所有								
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)										
報告範囲の主たる用途	<input checked="" type="checkbox"/> 事務所		<input type="checkbox"/> 商業施設(物販)			<input type="checkbox"/> 商業施設(飲食)					
	<input type="checkbox"/> 工場		<input type="checkbox"/> 複合施設			<input type="checkbox"/> その他					
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	1	1	連鎖化事業区分	<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店		<input checked="" type="checkbox"/> 非該当			
前年度の報告内容からの変更点	なし										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成29年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	443	kl
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	②	842	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	③	6	t
総計(④=②+③)	④	848	t
二酸化炭素排出原単位 燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	67.8	kg-CO ₂ /m ²

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量 ④	係数 ⑦	熱量 (GJ) ⑧=(④/1000)×⑦	二酸化炭素排出量		
						排出係数 ⑨	排出量 ^{※1} (t) ⑩=⑧×⑨×44/12	
都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0	
その他(LPG)	<input type="checkbox"/>	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0	
その他(灯油)	<input type="checkbox"/>	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0	
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気	一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気 昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	1,722,571.0	9.97	17,174.0	0.489	842.3
	夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
	その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}		kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0	
合計						17,174.0	0.489	842.3
その他	水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	8,770.0			0.251	2.2
	公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	8,770.0			0.439	3.9
合計								6.1

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、
⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A501	ビル所有者の対策や要請に協力	A502	ビルで設置する推進体制への協力
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
	B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	運用対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯	
	設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換	
設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無			
目標値等(選択)	ベンチマーク区分		ランク	CO ₂ 削減率(前年度比) %
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)		kg-CO ₂ /m ²	CO ₂ 排出量(総量) t
	その他	特記事項に内容を記載		

6 特記事項

(転貸借物件)引き続き、オーナーとの協力体制を構築し対応する。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

事業所等の名称	白鳥橋三笠ビル										
事業所番号	A	0	8	6	5	-	0	0	2	2	
事業所等の所在地	〒	1	1	2	-	0	0	0	5	区市町村名 文京区	
事業所等の延床面積	4,277.00		m ²		事業所等の実績年度のエネルギー使用期間		<input checked="" type="checkbox"/> 1年度分 <input type="checkbox"/> 1年未満				
所有形態	<input type="checkbox"/> 自己所有 <input checked="" type="checkbox"/> 他者所有										
報告範囲	<input checked="" type="checkbox"/> 建物の全部 <input type="checkbox"/> 建物の一部(テナント) <input type="checkbox"/> 建物の一部(その他)										
報告範囲の主たる用途	<input checked="" type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 商業施設(物販) <input type="checkbox"/> 商業施設(飲食)										
日本標準産業分類における細分類番号	6	9	1	1	連鎖化事業区分		<input type="checkbox"/> 直営店 <input type="checkbox"/> 加盟店 <input checked="" type="checkbox"/> 非該当				
前年度の報告内容からの変更点	なし										

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成29年度の状況)

原油換算エネルギー使用量(①=④×0.0258)	①	181	kl
二酸化炭素排出量	②	344	t
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量(②=⑤)	③	1	t
水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量(③=⑥)	④	345	t
燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量(⑤=②×1000/事業所等の延床面積)	⑤	80.4	kg-CO ₂ /m ²
総計(①=②+③)			

3 二酸化炭素排出量等の内訳

燃料等の種別	推計の使用	単位	使用量	係数	熱量(GJ)	二酸化炭素排出量		
						排出係数	排出量 ^{※1} (t)	
			④	⑦	⑧=(⑥/1000)×⑦	⑩=(⑧×③)×44/12		
燃料及び熱								
都市ガス	<input type="checkbox"/>	Nm ³	0.0	45.00	0.0	0.014	0.0	
その他(LPG)	<input type="checkbox"/>	kg	0.0	50.80	0.0	0.016	0.0	
その他(灯油)	<input type="checkbox"/>	L	0.0	36.70	0.0	0.019	0.0	
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
その他()	<input type="checkbox"/>		0.0					
電気								
一般送配電事業者の電線路を介して供給された電気	昼間(8時~22時)	<input type="checkbox"/>	kWh	704,442.0	9.97	7,023.3	0.489	344.5
その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。)	夜間(22時~翌日8時)	<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.28	0.0	0.489	0.0
規則第5条の17第3項の場合のみなし値 ^{※2}		<input type="checkbox"/>	kWh	0.0	9.76	0.0	0.489	0.0
合計						7,023.3		344.5
その他								
水道及び工業用水道	<input type="checkbox"/>	m ³	2,511.0				0.251	0.6
公共下水道	<input type="checkbox"/>	m ³	2,511.0				0.439	1.1
合計								1.7

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

	重点対策		その他対策	
	対策番号	対策名	対策番号	対策名
組織体制の整備	A501	ビル所有者の対策や要請に協力	A502	ビルで設置する推進体制への協力
エネルギー等の使用状況の把握	B101	自ら入手可能な情報に基づく把握		
	B105	エネルギー使用量の前年度比較		
省エネルギー対策	C101	空室・不在時等のこまめな消灯		
設備保守対策	D101	ランプ等の定期的な清掃・交換		
設備導入対策				

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

目標の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
目標値等(選択)	ベンチマーク区分	ランク
	CO ₂ 排出量(延床面積当たり)	kg-CO ₂ /m ²
	CO ₂ 削減率(前年度比)	%
	CO ₂ 排出量(総量)	t
その他	特記事項に内容を記載	

6 特記事項

(転貸借物件)テナント増加に伴い前年度比で数値が増加しているものの、対策未実施等の要因はない。オーナーとの協力体制を構築し対応する。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

Table with 2 columns: Field Name and Value. Fields include: 事業所等の名称 (東京YMCA会館), 事業所番号 (A0865-0023), 事業所等の所在地 (千代田区千代田), 事業所等の延床面積 (3,654.00 m²), 所有形態 (自己所有), 報告範囲 (建物の全部), 報告範囲の主たる用途 (事務所), 日本標準産業分類 (6911), 前年度の報告内容からの変更点 (なし).

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成29年度の状況)

Table with 2 columns: Item and Value. Items include: 原油換算エネルギー使用量 (491 kl), 二酸化炭素排出量 (907 t), 二酸化炭素排出原単位 (248.2 kg-CO2/m²).

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: Fuel Type, Usage Unit, Usage, Coefficient, Heat (GJ), CO2 Emission Coefficient, CO2 Emission (t). Rows include: 都市ガス, その他(LPG), その他(灯油), その他(温水), その他(冷水), 電気 (昼間/夜間/その他), 合計.

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: Measure Category, Measure No., Measure Name, Other Measure No., Other Measure Name. Rows include: 組織体制の整備 (A501, A502), エネルギー等の使用状況の把握 (B101, B105), 運用対策 (C101), 設備保守対策 (D101), 設備導入対策.

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: Target, Benchmark, Rank, CO2 Reduction Rate (%). Rows include: 目標の有無, 目標値等(選択), その他.

6 特記事項

(転貸借物件)テナント増加に伴い前年度比で数値が増加しているものの、対策未実施等の要因はない。オーナーとの協力体制を構築し対応する。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and 2 columns. Row 1: 事業所等の名称 HASEMAN BLDG. Row 2: 事業所番号 A 0 8 6 5 - 0 0 2 4. Row 3: 事業所等の所在地 町名番地以下 富岡2-11-6. Row 4: 事業所等の延床面積 4,858.00 m². Row 5: 所有形態 自己所有. Row 6: 報告範囲 建物の全部. Row 7: 報告範囲の主たる用途 事務所. Row 8: 日本標準産業分類における細分類番号 6 9 1 1. Row 9: 前年度の報告内容からの変更点 なし.

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成29年度の状況)

Table with 4 rows and 3 columns. Row 1: 原油換算エネルギー使用量 (①=④×0.0258) 375 kl. Row 2: 二酸化炭素排出量 燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の量 (②=⑤) 714 t. Row 3: 二酸化炭素排出量 水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量 (③=⑥) 4 t. Row 4: 二酸化炭素排出量 燃料等の使用に伴い排出される二酸化炭素の延床面積当たりの量 (⑧=②×1000/事業所等の延床面積) 146.9 kg-CO₂/m².

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量 (GJ), 二酸化炭素排出量 (排出係数, 排出量). Rows include 都市ガス, その他 (LPG), その他 (灯油), 電気 (昼間, 夜間, その他), 合計, 水道及び工業用水道, 公共下水道.

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 重点対策 (対策番号, 対策名), その他対策 (対策番号, 対策名). Rows include 組織体制の整備 (A501, A502), エネルギー等の使用状況の把握 (B101, B105), 運用対策 (C101), 設備保守対策 (D101), 設備導入対策.

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: 目標の有無, ベンチマーク区分, ランク, CO₂削減率 (前年度比) %, CO₂排出量 (延床面積当たり) kg-CO₂/m², CO₂排出量 (総量) t.

6 特記事項

(転貸借物件)引き続き、オーナーとの協力体制を構築し対応する。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

Table with 10 rows and 2 columns. Rows include: 事業所等の名称 (T&Tビル), 事業所番号 (A0865-0025), 事業所等の所在地 (〒162-0067 区市町村名 新宿区), 事業所等の延床面積 (2,717.00 m²), 所有形態 (自己所有), 報告範囲 (建物の全部), 報告範囲の主たる用途 (事務所), 日本標準産業分類における細分類番号 (6911), 前年度の報告内容からの変更点 (なし).

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成29年度の状況)

Table with 4 rows and 3 columns. Rows include: 原油換算エネルギー使用量 (192 kl), 二酸化炭素排出量 (燃料等に伴い排出される二酸化炭素の量: 366 t, 水道及び工業用水道の使用並びに公共下水道への排水に伴って排出される二酸化炭素の量: 1 t, 総計: 367 t), 二酸化炭素排出原単位の量 (134.7 kg-CO2/m²).

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table with 8 columns: 燃料等の種別, 推計の使用, 単位, 使用量, 係数, 熱量 (GJ), 二酸化炭素排出量 (排出係数, 排出量). Rows include: 都市ガス, その他 (LPG), その他 (灯油), その他 (), その他 (), 電気 (昼間, 夜間, その他), 規則第5条の17第3項の場合のみなし値, 合計, その他 (水道及び工業用水道, 公共下水道), 合計.

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。

※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000

⑫=(⑪/電気のその他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table with 4 columns: 重点対策 (対策番号, 対策名), その他対策 (対策番号, 対策名). Rows include: 組織体制の整備 (A501, A502), エネルギー等の使用状況の把握 (B101, B105), 運用対策 (C101), 設備保守対策 (D101), 設備導入対策.

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table with 4 columns: 目標の有無 (有, 無), ベンチマーク区分, ランク, CO2削減率 (前年度比) %, CO2排出量 (延床面積当たり) kg-CO2/m², CO2排出量 (総量) t, その他 (特記事項に内容を記載).

6 特記事項

(転貸借物件)テナント増加に伴い前年度比で数値が増加しているものの、対策未実施等の要因はない。オーナーとの協力体制を構築し対応する。

地球温暖化対策報告書 (その2)

1 事業所等の概要

Table with 2 columns: 事業所等の名称 (International Chamber of Commerce), 事業所番号 (A0865-0026), 所在地 (Chiyoda-ku, Chiyoda-cho), 延床面積 (4,890.00 m²), 所有形態 (Self-owned), 報告範囲 (All buildings), 用途 (Office), 業種 (Retail/Wholesale), 前年度からの変更点 (None).

2 原油換算エネルギー使用量及び二酸化炭素排出量 (平成29年度の状況)

Table showing energy usage and CO2 emissions. Includes rows for total energy usage (217 kl), CO2 emissions from fuel (421 t), and CO2 emissions from water supply (4 t), totaling 425 t.

3 二酸化炭素排出量等の内訳

Table detailing CO2 emissions by fuel type and energy source. Includes categories like city gas, LPG, oil, electricity, and water supply, with a total of 4.3 t.

※1 電気の使用、水道及び工業用水道の水の使用並びに公共下水道への排水に伴う二酸化炭素排出量は、⑩=(⑥/1,000)×⑨とする。
※2 ⑪=(都が指定する原単位×延床面積×事業所等の総稼働時間)/1,000
⑫=(⑪/電気その他の買電(昼夜間不明の場合を含む。))の係数)×1,000 ⑬=(⑫/1,000)×⑨とする。

4 地球温暖化対策の実施状況

Table showing implementation status of measures. Categories include organizational adjustments, energy usage, and operational measures like lighting and equipment maintenance.

実績年度の目標達成の状況 目標達成した。

5 提出年度の地球温暖化対策の目標

Table for setting targets. Includes fields for benchmarking, CO2 reduction rate, and CO2 emissions.

6 特記事項

(転貸借物件) 引き続き、オーナーとの協力体制を構築し対応する。